



おおいたの 地域を担う ひとつづくり



VOL.9

平成29年4月発行

「OJIC(オージック)」とは、O:大分県 J:自治人材 I:育成 C:センターの通称です。

新年度がスタートしました。今号は平成29年度研修体系や年間計画、新規の研修等をお知らせする年間保存版となっています。研修の年間スケジュールを参考にいただき、ご自身の業務スケジュールと見比べながら、計画的な研修参加にお役立てください。

退任のごあいさつ



大分県自治人材育成センター
会長(佐伯市長)
西嶋 泰義



早いもので、公益財団法人大分県自治人材育成センターが設立され、県職員と市町村職員の研修を一元的に行うようになってから3年が経過しました。

平成28年度は、熊本地震や台風等の影響により、一部の研修で日程変更はありましたが、ほぼ計画どおり実施することができました。

これも皆様方のご理解、ご協力によるものと厚くお礼申し上げます。

ご案内のとおり、地方分権が進展し、住民に身近な行政サービスを提供する我々地方自治体の役割は益々増大していますが、財政状況は一段と厳しさを増しており、限られた予算・人員の中で、複雑・多様化した行政課題をはじめ、まさに今が正念場である「地方創生」などに全力で取り組まなければなりません。

このような中、自治体職員の資質・能力の向上は、それぞれの自治体の将来を左右するといっても過言ではなく、職員研修は大変重要であります。

当センターでは県や各市町村の意見を伺いながら研修メニューの見直しを行っており、平成29年度の研修については、県職員研修は4講座増の63講座、市町村職員研修は3講座増の70講座、そして内数になりますが、県職員と市町村職員の合同研修は3講座増の38講座を実施する予定です。

特に、新規の取組として、地方創生に意欲ある自治体

職員の発掘・連携にも力を入れていきたいと考えており、具体的には、①「地域づくり交流塾」の拡充、②「『創生人材』交流・学習会」の開催、③県内自治体の職員で構成する「自主活動グループが行う研究・研修活動への支援」の3つを実施いたします。

引き続き、当センターの積極的な活用をお願いしたいと思います。

さて、私事で恐縮ですが、この4月に行われます佐伯市長選には出馬しないことといたしましたので、当センターの会長職も4月16日をもって退任させていただきます。

県内自治体職員の人材育成については、当センターの前身である「一般財団法人大分県市町村職員研修センター」の初代会長に平成21年10月に就任以来、7年半の長きに渡って携わってまいりました。

この間、県と18市町村の総意のもと「公益財団法人大分県自治人材育成センター」を設立できたことは誠に時宜を得たものであり、県内自治体の連携協力の賜物であると考えています。これまでの、皆様方のご支援、ご協力に対し、改めまして深く感謝申し上げます。

今後とも益々「大分県自治人材育成センター」が発展していきますよう、どうか皆様方には、変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

県職員研修

平成29年度の県職員向けの研修について

平成29年度は4講座増の全63講座を実施します。
年度当初に実施する研修や、新規の研修などピックアップしてご紹介します。

年度当初の研修のお知らせ

※OJIC…大分県自治人材育成センター

新採用職員研修(前期)

【共通実施日:4月4日(火)~7日(金)の3泊4日の合宿研修】

【組別実施日:4月13日(木)、14日(金)のいずれか1日の通所研修】

対象者:新採用職員 会場:共通実施日 マリンカルチャーセンター(佐伯市蒲江)(初日のみ県庁)
組別実施日 OJIC

新採用職員グループアドバイザー研修

【4月6日(木)、7日(金) ※1泊2日の合宿研修】

対象者:新採用職員グループアドバイザー 会場:マリンカルチャーセンター(佐伯市蒲江)

再任用・再雇用非常勤職員研修

【4月11日(火)】

対象者:新規再任用職員及び新規再雇用非常勤職員 会場:OJIC

臨時職員研修(春季)

【4月10日(月)~19日(水)の間の1日】

対象者:長期臨時職員、希望する非常勤職員

会場:10日(月)・11日(火)・12日(水):OJIC、13日(木):北部振興局、14日(金):豊肥振興局、
17日(月):南部振興局、18日(火):東部振興局、19日(水):西部振興局

新採用・準採用職員指導担当者研修

【4月10日(月)、17日(月)、24日(月)のいずれか1日】

対象者:新採用・準採用職員指導担当者 会場:OJIC

新任班総括研修

【共通実施日:4月18日(火)、組別実施日:5月9日(火)、10日(水)のいずれか1日】

対象者:新任の班総括 会場:OJIC

マネジメント研修

【共通実施日:4月20日(木)、組別実施日:5月30日(火)、31日(水)のいずれか1日】

対象者:新任の所属長 会場:OJIC

評価者研修Ⅱ

【4月24日(月)、25日(火)のうち半日】

対象者:最終評価者(所属長等) 会場:24日(月):県庁、25日(火):OJIC

新規研修のお知らせ

副主幹研修

対象:副主幹のうち受講を希望する職員 実施日:6月22日(木)~23日(金)

今後班総括を担っていく上で必要な心構えを学ぶとともに、OJTや後輩職員育成のスキルを習得することを目的に2日間の研修を実施します。4~5月に希望者を募集する予定にしておりますので、是非、積極的にお申し込みください!

キャリアアップ研修関係のお知らせ

●単位制の導入

平成29年度から、これまでの講座制を改め単位制を導入します。単位制では、原則として研修1日につき1単位と換算するため、研修日数にかかわらず、受講機会を得ることが可能となります。

<必要単位数>中堅:4単位、係長級:4単位、課長補佐級:2単位、課長級:1単位

※中堅、係長級職員については4単位のうち2単位は政策系講座を受講することとします。

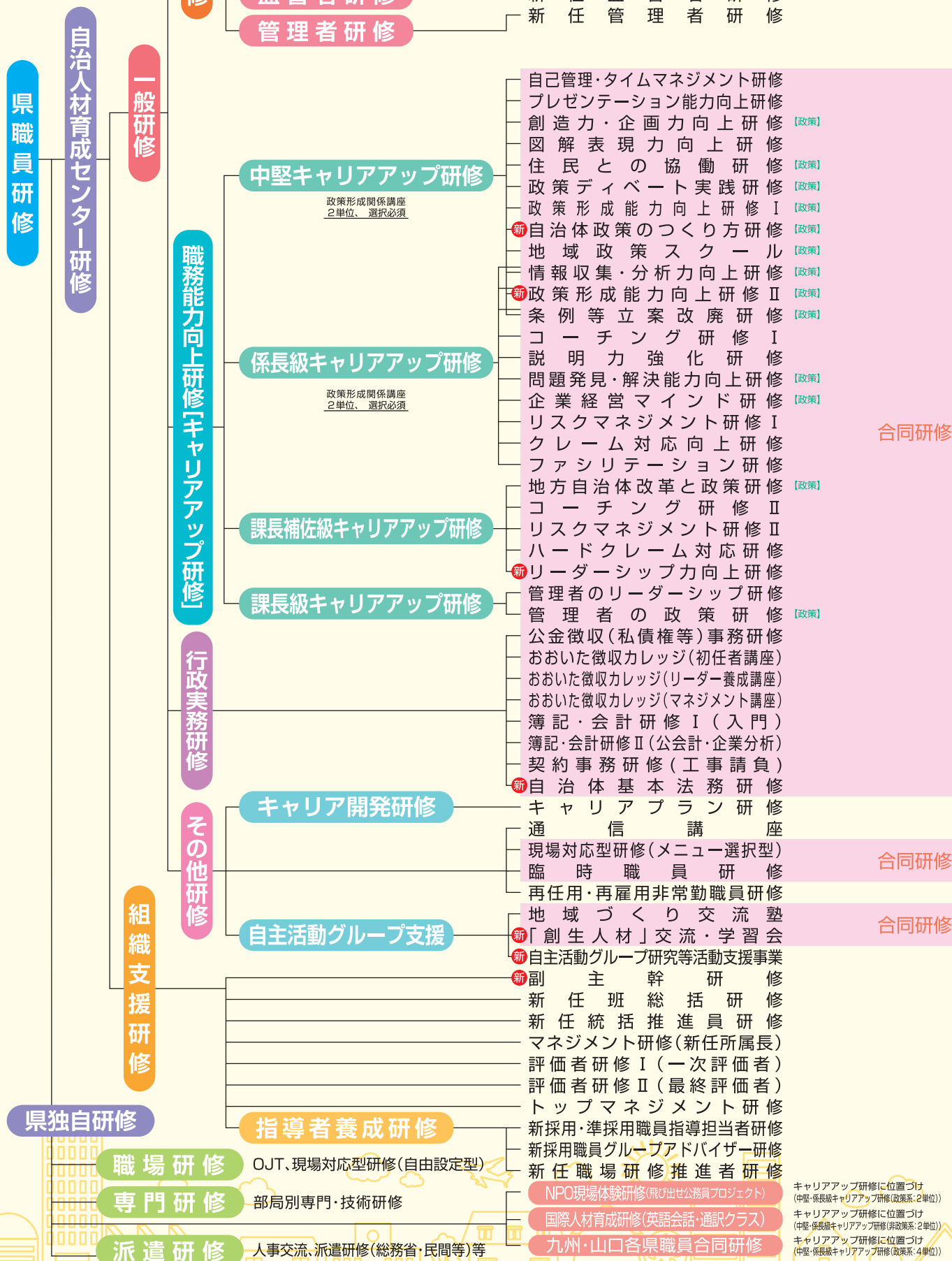
●受講者募集

各階層(中堅、係長級、課長補佐級、課長級)のキャリアアップ研修受講者の募集を予定しています。

5月初旬募集開始、6月初旬募集締切の予定です。該当する方は、本号掲載の研修計画やOJICホームページ掲載の各研修の概要をご覧ください、積極的に応募してください。

平成29年度 県職員研修体系

新：新規実施講座



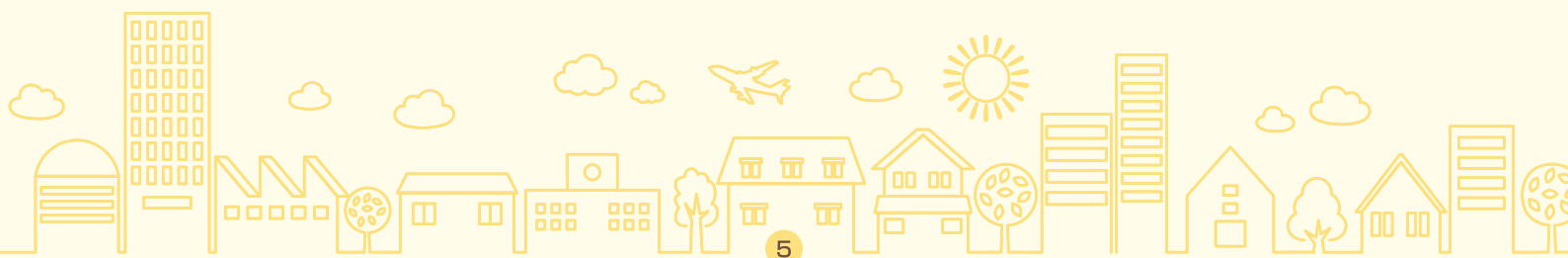
平成29年度 県職員研修計画一覧表

研修区分		研修名	対象者	日数	単位数	定員 ()は市町村職員含	実施日等	合同 研修	交流会 ※2
一	階 層 別 研 修	新採用職員研修（前期）	新採用職員 ※ 後期については、社会人経験者試験等 採用職員を除く	5	—	210	共通実施日：H29.4.4～7 第1組：H29.4.13 第2組：H29.4.14		(意見)
		新採用職員研修（農業等現場体験研修）		1	—	170	H29.6～10の間で1日		—
		新採用職員研修（後期）		2	—	160	第1組：H29.10.12～13 第2組：H29.11.1～2 第3組：H29.11.8～9		(意見)
		新採用職員研修(中途採用者)	4/2～10/1に採用された職員	1	—	10	H29.10.6		—
		採用2年目職員研修 (新採用職員研修(後期)(社会人経験者 等))	採用後2年目の職員 (新採用職員(社会人経験者等))	3	—	200	共通実施日：H29.10.11 第1組：H29.9.28～29 第2組：H29.10.26～27 第3組：H29.11.16～17		(意見)
		中堅職員研修 (採用2年目職員研修(社会人経験者等))	採用後4年目以降かつ平成4年 4月1日以前に生まれた職員 (採用後2年目の社会人経験者等)	2	—	200	H29.5.25～26		(意見)
		準採用職員研修	技能労務職から行政職へ任用替え (準採用)した職員	1	—				—
		準採用職員2年目研修	準採用後2年目の職員	2	—	1	H29.5.25～26		—
		技能労務職員研修	技能労務職員	1	—	110	未定		—
		新任監督者研修	新任の係長級職員	3	—	160	共通実施日：H29.5.18～19 第1組：H29.6.8 第2組：H29.6.9		(意見)
		新任管理者研修	新任の課長級職員	1	—	100	H29.5.15		—
	般 研 修	中 堅	主任・主事級の職員で中堅職員研 修を受講した者 準採用職員2年目研修を受講した者 (左記の講座から4単位選択 うち2単位は、政策系講座)	2	2	24(84)	H30.2.1～2	○	(意見)
				2	2	18(36)	H29.10.24～25	○	(意見)
				2	2	26(36)	第1組：H29.7.6～7	○	—
				2	2	26(36)	第2組：H30.1.10～11	○	—
				2	2	24(42)	H29.9.4～5	○	(意見)
				2	2	18(36)	H29.8.17～18	○	—
				2	2	18(30)	H29.8.3～4	○	(ラジ)
				2	2	30(36)	H29.8.31～9.1	○	—
				2	2	18(42)	H29.11.1～2	○	(意見)
				27日程	中堅4 半 係長級2	10(15)	H29.6～H30.2	○	(意見)
				2	2	14(28)	第1組：H29.8.9～10	○	—
				2	2	14(28)	第2組：H29.12.7～8	○	—
				2	2	12(18)	H29.9.21～22	○	—
				2	2	7(28)	H30.1.25～26	○	(ラジ)
		係 長 級	係長級に昇任した職員で新任監督 者研修を受講した者 (左記の講座から4単位選択 うち2単位は、政策系講座)	2	2	21(42)	H29.10.30～31	○	(意見)
				1	1	10(42)	第1組：H29.9.13	○	(ラジ)
				1	1	10(42)	第2組：H29.12.14	○	(ラジ)
				1	1	10(42)	第3組：H29.12.15	○	(ラジ)
				2	2	12(36)	H29.7.27～28	○	(意見)
				2	2	28(42)	H29.9.7～8	○	—
				2	2	18(42)	H29.11.13～14	○	(意見)
				2	2	12(36)	H29.7.4～5	○	—
				2	2	18(36)	H29.8.21～22	○	(意見)
				2	2	14(14)	第1組：H29.8.9～10	○	—
				2	2	14(14)	第2組：H29.12.7～8	○	—
				2	2	18(18)	H29.9.21～22	○	—
				2	2	11(32)	H30.1.25～26	○	(ラジ)
		課 長 補 佐 級	課長補佐級に昇任した者 (左記の講座から2単位選択)	1	1	18(42)	H29.7.20	○	—
				1	1	18(36)	第1組：H29.7.14	○	—
				1	1	18(36)	第2組：H29.12.5	○	—
				1	1	18(36)	第1組：H29.8.29	○	—
				1	1	18(36)	第2組：H30.1.23	○	—
				2	2	12(42)	H29.12.19～20	○	(意見)
				1	1	24(36)	H29.9.8	○	(ラジ)
				1	1	30(42)	H29.7.21	○	(意見)
	課長級	管理者の政策研修【政策】	課長級に昇任した職員で新任管 理者研修を受講した者 (左記の講座から1単位選択)	1	1	30(42)	H29.8.30	○	—

研修区分		研修名	対象者	日数	単位数	定員 ()は市町村職員含	実施日等	合同 研修	交流会 ※2
一般 研 修	行政実務研修	公金徴収(私債権等)事務研修	受講を希望する職員	2	—	12(42)	H29.9.21～22	○	—
		おおいた徴収カレッジ(初任者講座)	税務初任者(徴収職員)	3	—	15(45)	H29.6.7～9	○	(意見)
		おおいた徴収カレッジ(リーダー養成講座)	主任・主査等(徴収経験2年以上)	6	—	15(45)	H29.7.3～5,11～12,11.21	○	(意見)
		おおいた徴収カレッジ(マネジメント講座)	徴収担当班総括、課長	2	—	10(30)	H29.8.2～3	○	(意見)
		簿記・会計研修Ⅰ(入門)	受講を希望する職員	1	—	40(85)	第1組:H29.6.14	○	—
						40(85)	第2組:H29.6.15		—
						40(85)	第3組:H29.9.28		—
						40(85)	第4組:H29.12.7		—
		簿記・会計研修Ⅱ(公会計・企業分析)	簿記・会計研修Ⅰ(入門)を受講した職員もしくは 簿記検定試験3級程度の知識を有する職員	1	—	40(85)	第1組:H29.6.16	○	—
						40(85)	第2組:H29.9.29		—
					40(85)	第3組:H29.12.8		—	
	契約事務研修(工事請負)	受講を希望する職員	1	—	25(85)	H29.6.26	○	—	
	自治体基本法務研修	受講を希望する職員	3	—	20(40)	H30.2.6～8	○	(意見)	
	その他研修	キャリアプラン研修	昭和62年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた職員	1	—	40	第1組:H29.8.1		—
						40	第2組:H29.8.31		—
		通信講座	受講を希望する職員(知事部局等職員) (育児休業中の職員を含む)	—	—	予算の範囲内	原則H29.6.1～H30.3.15		—
		現場対応型研修(メニュー選択型)	各部局主管課の所管する本庁各所属の職員 各振興局管内の各地方機関及び市町村職員	3H程度	—	490(706)	H29.7～	○	—
		臨時職員研修	長期臨時職員	1	—	240(360)	春季:H29.4.10,11,12,13,14,17,18,19 秋季:H29.10.6,10	○	—
		再任用・再雇用非常勤職員研修	新規再任用職員 新規再雇用非常勤職員(知事部局職員のみ)	1	—	50	H29.4.11		—
		地域づくり交流塾	受講を希望する職員	7	4	15(45)	第1回:H29.9.20～22	○	(意見)
							第2回:H29.11.21～22		(意見)
							第3回:H30.1.18～19		(意見)
「創生人材」交流・学習会		受講を希望する職員	1	—	100(200)	H30.2.16	○	(意見)	
自主活動グループ研究等活動支援事業	自主活動グループ	適宜	—	予算の範囲内	H29.4～		—		
組織支援研修	指導者	副主幹研修	副主幹のうち受講を希望する職員	2	—	60	H29.6.22～23		(意見)
		新任班総括研修	新任の班総括	2	—	120	共通実施日:H29.4.18		—
							第1組:H29.5.9		—
							第2組:H29.5.10		—
		新任統括推進員研修	新任の統括推進員 新任の副統括推進員	1	—	90	H29.5.17		—
		マネジメント研修	新任の所属長	2	—	70	共通実施日:H29.4.20		—
							第1組:H29.5.30		—
							第2組:H29.5.31		—
		評価者研修Ⅰ	一次評価者 ※最終評価者を除く。 (班総括、総括、チームリーダー、 地方機関の部・課・室長)	1	—	800	H29.7.18,19,27,28,8.8 8.16～18のうち半日		—
		評価者研修Ⅱ	最終評価者(所属長等)	1	—	200	H29.4.24,25のうち半日		—
	トップマネジメント研修	部長級・次長級職員、所属長	1	—	300	未定		—	
	養成研修	新採用・準採用職員指導担当者研修	新採用職員指導担当者 準採用職員指導担当者	1	—	100	H29.4.10,17,24のうち1日		—
新採用職員グループアドバイザー研修		新採用職員グループアドバイザー	3	2	30	H29.4.6～7,H29.10.20		—	
新任職場研修推進者研修※1		新任の職場研修推進者	1	—	〈90〉	H29.5.17		—	

※1 新任職場研修推進者研修は、新任統括推進員研修と同時実施

※2 交流会欄の(意見)は「意見交換会」、(ランチ)は「ランチ交流会」実施予定研修を意味します。



市町村職員研修

平成29年度の市町村職員向けの研修について

市町村職員研修は、大分県市町村職員研修第3次基本方針に基づき、計画的かつ体系的に実施します。

平成29年度は「階層別研修」、「職務能力向上研修」、「行政実務研修」などの分野で全70講座を実施します。

それでは、今年度から実施する新規研修のうち3つをご紹介します。



1 女性キャリアデザイン研修

《対 象》：おおむね採用3年目の女性職員

《実施日》：平成29年11月22日(水)

「キャリアデザイン」とは、「キャリア＝仕事を含めた人生全体」として捉え、過去や今の自分を参考に、今後の自分の人生を思い描くことです。

この研修では「今後のありたい自分」を描き、それを実現していくために必要なスキルを学びます。ここでいったん立ち止まり自分自身とじっくり向き合うことで、自分の価値観や興味・能力を分析し、自分の強みを見出すことができる内容となっています。

講師は(株)Woman's代表取締役 宮崎結花 氏をお迎えし、女性による女性のための研修となっています。県内自治体で働く仲間と一緒に、今ある悩みや不安をシェアしながら、今後、充実した人生を送るために仕事とどう関わっていくべきかを考えてみませんか？

2 固定資産税償却資産実務研修

《対 象》：固定資産税(主に償却資産)担当職員

《実施日》：平成29年9月7日(木)～8日(金)

これまで実施していた「固定資産税事務研修」に加え、「償却資産」に特化した研修を実施します。

償却資産課税事務における大きな課題である「申告制度」と「実地調査」、人員不足や徴税コストなどの実状も踏まえ、償却資産の適正な課税について、グループ討議やロールプレイングを通して学びます。

講師には(一財)資産評価システム研究センター特任講師をお迎えし、先進地事例や調査研究結果等を通じた講義とともに、皆さんの日頃の疑問にお答えしますので、是非ご参加ください。

3 財政実務研修

《対 象》：財政担当職員、公会計担当職員(経験年数2年以上)

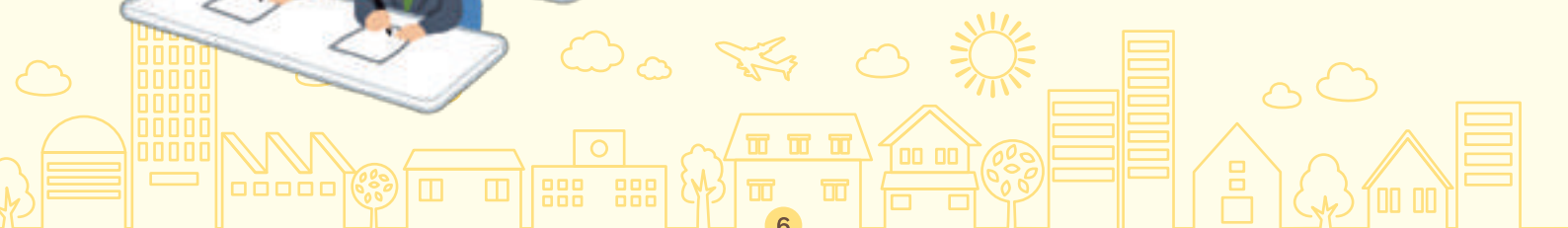
《実施日》：平成29年9月～10月のうち2日間

これまでの「財務実務研修」を初任者向けに「財政基礎研修」として実施し、新たに経験年数2年以上を対象とした「財政実務研修」を実施します。

この研修は、前年度課題となった事項やその年のトピックスとなるテーマを選定し、毎年テーマを見直ししながら実施します。

本年度は「公会計」をテーマとして、財務書類の分析・活用や、財務書類等を活用した自治体経営分析と分析結果を踏まえた諸課題への対応策の検討を行います。

講師には、地方自治体の財政実務に精通した経験豊富な専門家をお迎えし、講義やグループ演習を通して「健全な財政運営」について学べる内容となっていますので、是非ご参加ください。



平成29年度 市町村職員研修体系

新：新規実施

市町村職員研修

自治人材育成センター研修

階層別研修

新採用職員研修（前期）
新採用職員研修（後期）
中堅職員研修Ⅰ
中堅職員研修Ⅱ
新任係長級研修
新任課長補佐級研修
新任課長級研修
幹部セミナー

職務能力向上研修

地域政策スクール
地域づくり交流塾
創造力・企画力向上研修
政策ディベート実践研修
住民との協働研修
政策形成能力向上研修Ⅰ
情報収集・分析力向上研修
新政策形成能力向上研修Ⅱ
自治体政策のつくり方研修
条例等立案改廃研修
問題発見・解決能力向上研修
企業経営マインド研修
地方自治体改革と政策研修
管理者の政策研修
新女性キャリアデザイン研修
事務処理マニュアル作成研修
自己管理・タイムマネジメント研修
わかりやすい資料づくり研修
図解表現力向上研修
プレゼンテーション能力向上研修
クレーム対応向上研修
説明力強化研修
ファシリテーション研修
ハードクレーム対応研修
現場対応型研修
臨時職員研修
コーチング研修Ⅰ
リスクマネジメント研修Ⅰ
OJTトレーナー研修
コーチング研修Ⅱ
リスクマネジメント研修Ⅱ
新リーダーシップ力向上研修
管理者のリーダーシップ研修

合同研修

合同研修

合同研修

合同研修

行政実務研修

人事評価研修
法制執務研修
新自治体基本法務研修
研修担当者研修・会議
課税事務初任者研修
個人住民税事務研修
法人住民税事務研修
固定資産税事務研修
新固定資産税償却資産実務研修
おおいた徴収カレッジ（初任者講座）
おおいた徴収カレッジ（リターナー養成講座）
おおいた徴収カレッジ（マネジメント講座）
簿記・会計研修Ⅰ（入門）
簿記・会計研修Ⅱ（公会計・企業分析）
財政基礎研修
新財政実務研修
契約事務研修（基本）
契約事務研修（工事請負）
公金徴収（私債権等）事務研修

合同研修

《（隔年）本年度実施》
《（隔年）来年度実施》

合同研修

合同研修

講師養成研修

接遇研修講師養成研修
公務員倫理研修講師養成研修
地方自治制度講師養成研修
地方公務員制度講師養成研修
ハラスメント防止研修リーダー養成コース
政策専門課程
NOMA行政実務講座（センターが指定する講座（各市町村1講座1名））

《（隔年）来年度実施》
《（隔年）本年度実施》
《（隔年）来年度実施》
《（隔年）本年度実施》
（公務人材開発協会）
（自治大学校）
（日本経営協会九州本部）

派遣研修

民間派遣研修
独自研修支援事業
自治体法務検定
通信講座
新「創生人材」交流・学習会
新自主活動グループ研究等活動支援事業

合同研修

支援研修

（その他研修）

市町村独自研修

交流研修——実務習得研修
自己啓発——研修環境・風土づくり

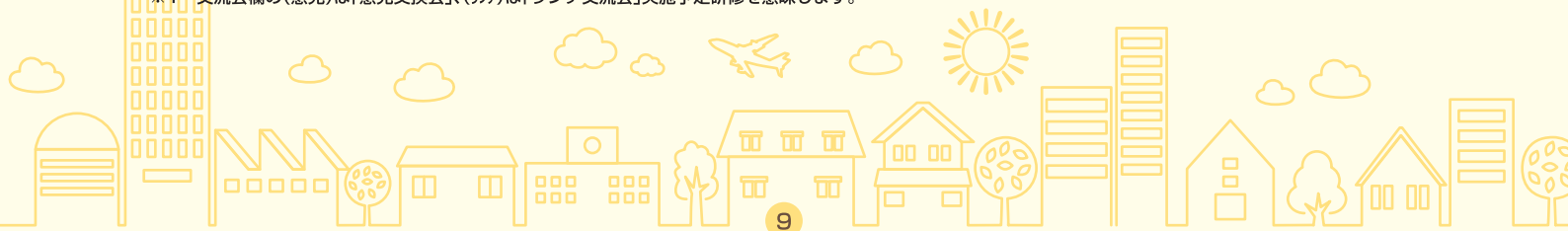
大分県派遣
職場研修の推進など

平成29年度市町村職員研修計画一覧表

研修区分	研修名		対象者	日数	定員 ()は県職員含	実施日等	合同 研修	交流会 ※1		
階 層 別 研 修	新採用職員研修(前期)		平成29年度新規採用職員及び 平成28年度中途採用職員	3	320	第1組:H29.5.10～12 第2組:H29.5.16～18 第3組:H29.5.23～25 第4組:H29.6.19～21		(意見)		
	新採用職員研修(後期)			3	330	第1組:H29.10.4～6 第2組:H29.10.18～20 第3組:H29.10.25～27		(意見)		
	中堅職員研修I			2	294	第1組:H29.4.17～18 第2組:H29.6.6～7 第3組:H29.6.8～9 第4組:H29.9.14～15 第5組:H29.11.7～8 第6組:H29.11.27～28 第7組:H29.11.29～30		(意見)		
	中堅職員研修II			2	279	第1組:H29.6.22～23 第2組:H29.8.29～30 第3組:H29.11.14～15 第4組:H29.12.12～13		(意見)		
	新任係長級研修		2	400	第1組:H29.7.6～7 第2組:H29.7.20～21 第3組:H29.8.3～4 第4組:H29.8.7～8 第5組:H29.8.9～10		(意見)			
	新任課長補佐級研修		2	240	第1組:H29.7.25～26 第2組:H29.7.27～28 第3組:H29.8.22～23 第4組:H29.8.24～25		(意見)			
	新任課長級研修		2	180	第1組:H29.6.29～30 第2組:H29.7.11～12 第3組:H29.7.13～14		(意見)			
	幹部セミナー		副市町長、部長、課長級の職員等	1	80	H29.11.10		－		
	職 務 能 力 向 上 研 修	政 策 形 成 能 力	地域政策スクール		中堅職員	27日程度	5 (15)	H29.6.20～H30.2(27日程度)	○	(意見)
			地 域 づ くり 交 流 塾	第1回		3	30(45)	第1回:H29.9.20～22		(意見)
第2回				受講を希望する職員	2	第2回:H29.11.21～22		○	(意見)	
第3回					2	第3回:H30.1.18～19			(意見)	
創造力・企画力向上研修				2	20(72)	第1組:H29.7.6～7 第2組:H30.1.10～11		○	－	
政策ディベート実践研修			中堅職員	2	12(30)	H29.8.3～4	○	(ラジ)		
住民との協働研修			2	18(36)	H29.8.17～18	○	－			
政策形成能力向上研修I			2	6 (36)	H29.8.31～9.1	○	－			
情報収集・分析力向上研修			係長級以下の職員	2	28(84)	第1組:H29.8.9～10 第2組:H29.12.7～8	○	－		
政策形成能力向上研修II				2	6 (36)	H29.9.21～22	○	－		
自治体政策のつくり方研修				2	24(42)	H29.11.1～2	○	(意見)		
条例等立案改廃研修				2	42(60)	H30.1.25～26	○	(ラジ)		
問題発見・解決能力向上研修			係長級の職員	2	12(36)	H29.7.27～28	○	(意見)		
企業経営マインド研修		2	14(42)	H29.9.7～8	○	－				
地方自治体改革と政策研修		課長補佐級以上の職員	1	24(42)	H29.7.20	○	－			
管理者の政策研修		課長級以上の職員	1	12(42)	H29.8.30	○	－			
業 務 遂 行 能 力		女性キャリアデザイン研修		概ね採用3年目の女性職員	1	60	H29.11.22		(ラジ)	
		事務処理マニュアル作成研修		採用8年未満の職員	1	70	H29.11.17		－	
		自己管理・タイムマネジメント研修		(任用替5年以内の職員含む)	2	60(84)	H30.2.1～2	○	(意見)	
		わかりやすい資料づくり研修		採用10年未満の職員 (任用替5年以内の職員含む)	1	84	第1組:H29.12.4 第2組:H29.12.5		－	
		図解表現力向上研修		中堅職員	2	18(42)	H29.9.4～5	○	(意見)	
		プレゼンテーション能力向上研修			2	18(36)	H29.10.24～25	○	(意見)	
		クレーム対応向上研修		係長級以下の職員	2	24(36)	H29.7.4～5	○	－	
		説明力強化研修			1	96(126)	第1組:H29.9.13 第2組:H29.12.14 第3組:H29.12.15	○	(ラジ)	
		ファシリテーション研修			係長級の職員	2	18(36)	H29.8.21～22	○	(意見)
		ハードクレーム対応研修			課長級以下の職員	2	30(42)	H29.12.19～20	○	(意見)

研修区分	研修名	対象者	日数	定員 ()は県職員含	実施日等	合同 研修	交流会 ※1
職務能力向上研修	業務遂行能力 (例) クレーム対応 接遇(ビジネスマナー) 危機管理 セルフモチベーション コミュニケーション チーム力強化	受講を希望する職員	3H程度	216(432)	H29. 7～	○	—
	臨時職員研修	長期臨時職員及び非常勤職員	1	120(360)	春季:H29.4.10,11,12,13,14,17,18,19 秋季:H29.10. 6,10	○	—
	コーチング研修I	係長級以下の職員	2	21(42)	H29.10.30～31	○	(意見)
	リスクマネジメント研修I	係長級の職員	2	24(42)	H29.11.13～14	○	(意見)
	OJTトレーナー研修	課長補佐級以下の職員	1	42	H30. 1.22		—
	コーチング研修II	課長補佐級以上の職員	1	36(72)	第1組:H29. 7.14 第2組:H29.12. 5	○	—
行政実務研修	リスクマネジメント研修II		1	36(72)	第1組:H29. 8.29 第2組:H30. 1.23	○	—
	リーダーシップ力向上研修		1	12(36)	H29. 9. 8	○	(ラフ)
	管理者のリーダーシップ研修	課長級以上の職員	1	12(42)	H29. 7.21	○	(意見)
	総務法務	人事評価研修	1	42	H29. 7.24		—
		法制執務研修	2	40	H29.10.12～13		(ラフ)
		自治体基本法務研修	3	20(40)	H30. 2. 6～ 8	○	(意見)
		研修担当者研修・会議	2	20	H29. 4.20～21		(意見)
	税務	課税事務初任者研修	1	80	H29. 6.13		—
		個人住民税事務研修【隔年】	1	40	H29. 9.20		—
		固定資産税事務研修	1	40	H29. 8.31		—
		固定資産税償却資産実務研修	2	40	H29. 9. 7～ 8		(意見)
		おおいた徴収カレッジ(初任者講座)	3	30(45)	H29. 6. 7～ 9	○	(意見)
		おおいた徴収カレッジ(リーダー養成講座)	6	30(45)	H29. 7.3～ 5. 7.11～12 H29.11.21(フォローアップ)	○	(意見)
		おおいた徴収カレッジ(マネジメント講座)	2	20(30)	H29. 8. 2～ 3	○	(意見)
	財務・会計等	簿記・会計研修 I(入門)	1	180(340)	第1組:H29. 6.14 第2組:H29. 6.15 第3組:H29. 9.28 第4組:H29.12. 7	○	—
		簿記・会計研修 II(公会計・企業分析)	1	135(255)	第1組:H29. 6.16 第2組:H29. 9.29 第3組:H29.12. 8	○	—
		財政基礎研修	1	40	H29. 4.28		(ラフ)
		財政実務研修	2	30	H29. 9～10のうち2日間		(意見)
		契約事務研修(基本)	1	80	H29. 6.19		—
		契約事務研修(工事請負)	1	60(85)	H29. 6.26	○	—
		公金徴収(私債権等)事務研修	2	30(42)	H29. 9.21～22	○	—
その他研修	講師養成	公務員倫理研修講師養成研修【隔年】	2	21	H30. 1.23～24		(意見)
		市町村アカデミー					
	派遣研修	地方公務員制度講師養成研修【隔年】	11	2	H29.10.10～20		—
		公務人材開発協会	2	3	H29.11. 8～ 9		—
		自治大学校	17	2	H29. 5.31～ 6.16		—
		NOMA行政管理講座	—	18	希望する市町村と協議		—
		民間派遣研修	4	10	H29. 9(4日間)		—
	支援研修	独自研修支援事業	適宜	予算の範囲内	実施市町村と協議		—
		自治体法務検定	—	18	H29. 9.24		—
		通信講座	—	予算の範囲内	原則H29.6.1～ H30.3.15		—
		「創生人材」交流・学習会	1	100(200)	H30. 2.16	○	(意見)
		自主活動グループ研究等活動支援事業	適宜	予算の範囲内			—

※1 交流会欄の(意見)は「意見交換会」、(ラフ)は「ランチ交流会」実施予定研修を意味します。



地域政策スクール ～地域が真に求める政策を研究する～

前号でも紹介した地域政策スクールですが、1月17日(火)に県庁の大会議室で研究成果発表会を行い、受講者が6月の開講以降、約7か月にわたって研究した成果を発表しました。

訪れた139名の聴講者からは熱心な質疑応答も行われ、「いずれのグループもたくさんの調査と議論を経てこの報告会に臨んだということがよく分かる発表だった。」「テーマがおもしろく、興味深かった。」「熱心に取り組んだ姿が見え感動した。」という感想が聞かれました。

研究内容は報告書にまとめ、当センターのホームページにも掲載する予定ですので、是非ご覧ください!



1班

～クリエイティブ産業の創造～

大分県東部振興局 芦原 寿伸
大分県農林水産研究指導センター
水産研究部 川上 恵
◎大分県河川課 茶園 広一朗
日田市都市整備課 櫻木 孝史
○臼杵市保険健康課 鳴海 勇太



2班

～地域存続のための高校魅力化～

○大分県南部振興局 石川 舞
大分県北部振興局 武島 里奈
◎大分県農林水産研究指導センター
林業研究部 本多 貴将
大分県竹田土木事務所 仙田山 玲奈
中津市地域振興・広聴課 江口 晋



3班

～伝統行事・芸能を後世につなぐ～

○大分県大分県税事務所 矢野 祐志
大分県南部保健所 古澤 直樹
大分県立安心院高等学校 石垣 敦至
大分市清掃施設課 上田 貴裕
◎佐伯市高齢者福祉課 中路 明日香

※◎は班長、○は副班長。所属は受講当時。

受講者の声

- 1つのテーマについて、5人のチームで取り組むという経験は入庁以来初めてで、今まで味わえなかった議論の楽しさ、原因分析の難しさ等を長い時間かけて学ぶことができ、とても充実感のある研修だった。
- 地域政策スクールはもはや研修という学習の場・自己鍛錬の域を超え、研究テーマの担当職員のような気持ちで本気で悩み、本気で取り組むことができる、ほかにはない研修だと感じた。
- いい恩師といい仲間を持つことができた。庁内での人脈も広がった。

◆29年度受講者の募集◆

平成29年度地域政策スクール受講者を4月下旬頃から募集します。

8か月を超える長丁場のハードな研修ではありますが、1つのテーマについて仲間と協力しながら深く掘り下げて研究し、政策を考えていくため、非常に力のつく研修です。対象者は県・市町村の中堅職員で、研究テーマは県及び市町村から募集した地方創生に関するものとする予定です。

皆さんの積極的な申込みを心よりお待ちしております!

新規研修のお知らせ

1. 政策形成能力向上研修Ⅰ・Ⅱ

対象

《県》Ⅰ 中堅キャリアアップ研修受講対象者 30名
Ⅱ 中堅キャリアアップ研修受講対象者 12名
係長級キャリアアップ研修受講対象者 18名

《市町村》Ⅰ 中堅職員 6名
Ⅱ 係長級以下職員 6名

実施日

Ⅰ 平成29年8月31日(木)～9月1日(金) Ⅱ 平成29年9月21日(木)～22日(金)

主に中堅・係長級職員を対象に実施してきた「政策形成能力基礎研修」について、平成29年度から「政策形成能力向上研修Ⅰ」と「政策形成能力向上研修Ⅱ」の2つのコースに分けて開講します。

具体的には、「政策形成能力向上研修Ⅰ」は、対象を中堅職員に特化した基礎的な内容として習熟度を高めるとともに、「政策形成能力向上研修Ⅱ」は、中堅・係長級職員を対象に、「Ⅰ」よりも高度な内容を盛り込んだ応用編として実施します。

県や市町村が地方創生を進める上で、若手職員の政策形成能力の向上は必要不可欠です。今回、基礎と応用の2段階に分けたことにより、より個々の職員の能力に応じた企画力向上に資すると期待されます。

政策立案を担当される職員はもちろんですが、政策立案に興味のある多くの若手職員のご参加をお待ちしています。

2. 自治体政策のつくり方研修

対 象 《県》中堅キャリアアップ研修受講対象者 18名 《市町村》係長級以下の職員 24名

実施日 平成29年11月1日(水)～2日(木)

平成28年度に市町村職員研修課単独で実施した、「自治体政策のつくり方研修」を新たに県と市町村の合同研修として実施します。

この研修は、講師に、有限会社あしコミュニティ研究所 代表取締役の浦野秀一氏をお招きし、「まちづくりのシナリオ」である“政策”について学習する中で、重要な課題の先取りと民意を反映するための能力の向上を図ることを目的に実施します。

講師の考案した、住民の意見を政策に反映させる手法であるとともに、政策のプライオリティ化(優先順位付)の一つの手段である、「KIT-PT法」を実際にグループワークを通じて体験学習します。

講師も元自治体職員であり、また全国各地の自治体の総合計画等のアドバイザーも務めていることなどから、行政の内幕に詳しく、講義も実体験を踏まえたものを多く取り入れた内容となっています。

是非ご参加ください。



3. リーダーシップ力向上研修

対 象 《県》課長補佐級キャリアアップ研修受講対象者 24名 《市町村》課長補佐級以上の職員 12名

実施日 平成29年9月8日(金)

この研修は、リーダーシップの中でも「意思決定」に焦点を絞り、その重要性や必要性などの基本的知識を理解するとともに、「M課長と3人の係長」というケーススタディを通じて、一般的問題とマネジメント上の問題の実践的な意思決定手法の習得を図ります。

講師の株式会社行政マネジメント研究所の森まなぶ氏は、九州他県でも実績があり、豊富な事例をもとに、論理立ててわかりやすく伝え、すぐに実践に活用できるとの評価を得ています。

是非この機会に「リーダーシップ力向上研修」にご参加ください。

◆「地方創生」の取り組み

「地方創生」をはじめ、地域を活性化させるためには「人が鍵を握っている。」といわれており、当センターにおいても、次の3つの事業により、「地方創生」に必要な人材の育成に重点的に取り組みます。

1. 「地域づくり交流塾」の拡充

28年度は、受講者に地域おこし協力隊を加え、リーダーシップ、フォローシップや政策形成・地域づくりの内容を5日間で実施し、大変好評でしたが、29年度は、全国レベルの著名講師の招聘、合宿形式、先進地視察や現地交流を加え、7日間で実施するなど、さらに拡充して実施します。

2. 「『創生人材』交流・学習会」の新規実施

28年8月に日田市で開催された「全国交流会議・自治体学会」などを契機に、県内でも自主活動に意欲のある自治体職員が顕在化していることから、著名講師の基調講演をはじめ、県内自主活動グループによる研究成果発表会や交流・情報交換会を開催し、地方創生に意欲のある人材の発掘・連携を図ります。

3. 「自主活動グループへの活動支援」の新規実施

県内自治体職員3人以上のグループが自発的に取り組む研修や研究活動について、講師の招聘費用、会場使用料などについて、最大15万円まで助成します。

また、当センターの研修室について、グループによる自主活動の会場として提供するとともに、活動内容について、ホームページや広報誌で紹介するなど、積極的に支援します。

※詳細については、各団体を通じてお知らせします。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。



◆通信講座のお知らせ

OJICでは、業務等による時間的制約のため研修への参加が困難な職員の方でも、在宅しながら学習できる「通信講座」の受講料を助成しています。具体的には、指定した講座を所定の期間内に修了した場合、受講料の2分の1(上限15,000円)を助成します。今年度は190講座を指定していますので、詳しくは、通信講座のパンフレットをご覧ください。

なお、複数の講座を申し込みますが、助成対象は1講座のみです。ただし、2講座目以降は助成対象外ですが、お得な団体割引価格が適用されます。

自分のペースで自己研鑽が図られる通信講座を、是非、ご活用ください。

◆新しいDVDを購入しました。是非、職場研修でご活用ください!

★ワークライフバランス

<前編>

なぜワークライフバランスが求められるのか【25分】

<後編>

ワークライフバランスを実現するために【15分】

ワークライフバランスの考え方や実現への道のりを様々な年齢・立場の視点から解説した映像テキスト。「限られた時間で生産性を上げる」ために個人がするべきこと、上司が組織に働きかけることを具体的に解説。

★誰でも身に付くリーダーシップ【47分】

リーダーシップの心得と手法を具体的にドラマで解説。リーダーシップに対する理解の促進や部下との接し方、信頼を築く方法など、すぐに実行できるノウハウが身につきます。

- リーダーシップとは何か?
- 信頼関係を築く3つの原則
- 信頼関係を築くコミュニケーションスキル
- 人としても魅力を磨く

★ソーシャルメディアのリスクと正しい付き合い方 企業編【35分】

ソーシャルメディア利用のリスクを自覚し、炎上トラブルから自分と会社を守るためのポイントを解説します。

- 公私のけじめ
- 顧客・取引情報の保護
- いつだれが見ても大丈夫?
- プラス思考でコミュニケーション

★これなら完璧!プレゼンテーション

<第1巻>プレゼンテーションの基本【20分】

- プレゼンテーションの基本原則
- 人前で話し方のポイント
- 視線(アイコンタクト)・ジェスチャーの原則

<第2巻>説得するテクニック【20分】

- 視覚に訴える画面の作り方
- 質疑応答の進め方

その他多数の研修教材(ビデオ、DVD)を貸出しています。

OJICホームページ(<http://ojic.or.jp>)にリスト、申請書等を掲載していますのでご確認ください。

◆施設紹介

当センターも、設立から3年が経過し、これまで延べ約2万2千人の方が受講しています。

「まだセンターで研修を受けたことがない…」という方も、是非これから研修を受けに来てください!

また、研修室が空いている場合は、貸出しをしています(「研修・学習会であること」「自治体職員を対象としたものであること」等利用にはいくつか条件があります)。詳しくはOJICまでお問い合わせください。

今回はセンターのことを皆さんに知ってもらうため、施設の一部を紹介します。



《大ホール》

最大で210名収容可能な、当センターのメイン会場です。主に階層別研修などで使用しています。



《交流ホール(食堂)》

昼食会場やランチ交流会などで使用します。ホール内には飲み物の自動販売機も設置しています。



《図書室》

地方自治や財務の専門書、新聞等も準備しています。図書の貸出しも可能ですので、お昼休みなどにご利用ください。